



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月3日

上場会社名 ジオリーブグループ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3157 URL <https://www.geolive.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植木 啓之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理部長 (氏名) 今川 毅 (TEL) 03-4582-3380
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	61,822	37.5	383	△11.3	756	15.3	904	57.2
2026年3月期第1四半期	44,963	11.5	432	20.4	656	14.2	575	70.1

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 728百万円(26.3%) 2026年3月期第1四半期 576百万円(89.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	68.13	—
2026年3月期第1四半期	43.34	—

(注) 2026年3月期中間期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2026年3月期第1四半期に係る各数値について、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	99,314	25,272	25.4
2026年3月期	95,956	24,998	26.0

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 25,194百万円 2026年3月期 24,922百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	24.00	—	26.00	50.00
2027年3月期	—				
2027年3月期(予想)		30.00	—	25.00	55.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 2027年3月期(予想)の第2四半期末配当金の内訳 普通配当25円00銭 特別配当5円00銭

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	111,000	23.2	800	△11.9	1,300	△3.7	1,250	15.0	94.19
通期	225,000	21.1	2,100	△0.7	3,000	△0.9	2,350	10.0	177.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	13,767,052株	2026年3月期	13,767,052株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	495,354株	2026年3月期	495,354株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	13,271,698株	2026年3月期1Q	13,271,887株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。詳細については、（添付資料）2ページ1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(収益認識関係)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善を背景に景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、中東情勢を始めとした地政学リスクの高まりを背景とした資源価格の高騰や原材料等の供給不安に加え、継続する物価上昇や金利動向の不透明感などもあり、依然として先行きが見通せない状況が続いております。

当住宅関連業界におきましては、建設費用の高止まりなどを背景に、新設住宅着工戸数は依然として弱含みでの推移となりました。加えて、中東情勢の混迷に起因する一部資材の欠品や納期遅延の発生、慢性的な人手不足に伴う工期の見直し等により、依然として厳しい経営環境となっております。

このような環境の中で当社グループは、本年度よりスタートした新たな中期経営計画の初年度として、本計画のテーマである「Dynamic Capability 2.0 企業変革力を強化し、次代を切り拓く企業グループの基盤をつくる。」に向け、成長領域と定義したエネルギー関連商材等への取り組みや、重点領域と定義したマンション買取再販事業者への販売、サッシ事業の強化等を推進してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高が61,822百万円（前年同四半期比37.5%増）、営業利益が383百万円（前年同四半期比11.3%減）、経常利益が756百万円（前年同四半期比15.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益が904百万円（前年同四半期比57.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比して3,357百万円増加の99,314百万円となりました。これは主として、現金及び預金が4,682百万円増加した一方で、売掛債権が691百万円、投資有価証券が364百万円減少したことによるものであります。

負債については、前連結会計年度末に比して3,083百万円増加の74,041百万円となりました。これは主として、仕入債務が1,234百万円、短期借入金が738百万円増加したことによるものであります。

純資産については、前連結会計年度末に比して273百万円増加の25,272百万円となりました。これは主として、利益剰余金が449百万円増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末から0.6ポイント減少の25.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。なお、2027年3月期の連結業績予想につきましては、2026年5月11日付「2026年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想数値から変更ございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,822	18,504
受取手形、売掛金及び契約資産	32,166	30,848
電子記録債権	9,903	10,529
棚卸資産	8,408	9,369
その他	3,422	1,938
貸倒引当金	△256	△250
流動資産合計	67,466	70,940
固定資産		
有形固定資産		
土地	11,961	11,966
その他	9,391	9,287
有形固定資産合計	21,352	21,254
無形固定資産		
のれん	2,182	1,985
その他	381	384
無形固定資産合計	2,563	2,370
投資その他の資産		
投資有価証券	2,178	1,813
退職給付に係る資産	471	489
その他	1,981	2,472
貸倒引当金	△57	△27
投資その他の資産合計	4,573	4,749
固定資産合計	28,490	28,374
資産合計	95,956	99,314

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,240	24,262
電子記録債務	16,467	26,680
短期借入金	110	849
1年内返済予定の長期借入金	2,126	1,816
未払法人税等	504	925
賞与引当金	1,701	940
その他の引当金	196	54
その他	5,019	7,554
流動負債合計	59,366	63,082
固定負債		
長期借入金	7,456	6,588
繰延税金負債	618	838
引当金	616	623
退職給付に係る負債	1,119	1,150
その他	1,780	1,757
固定負債合計	11,591	10,959
負債合計	70,957	74,041
純資産の部		
株主資本		
資本金	850	850
資本剰余金	286	286
利益剰余金	23,182	23,631
自己株式	△233	△233
株主資本合計	24,085	24,534
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	662	490
繰延ヘッジ損益	21	20
退職給付に係る調整累計額	152	148
その他の包括利益累計額合計	837	659
非支配株主持分	76	77
純資産合計	24,998	25,272
負債純資産合計	95,956	99,314

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	44,963	61,822
売上原価	38,959	53,653
売上総利益	6,003	8,169
販売費及び一般管理費	5,571	7,785
営業利益	432	383
営業外収益		
受取利息及び配当金	23	18
仕入割引	107	171
不動産賃貸料	71	75
投資有価証券売却益	-	72
その他	53	75
営業外収益合計	257	412
営業外費用		
支払利息	25	27
その他	7	11
営業外費用合計	33	39
経常利益	656	756
特別利益		
固定資産売却益	48	0
投資有価証券売却益	-	732
負ののれん発生益	117	-
特別利益合計	166	733
特別損失		
固定資産売却損	21	42
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	21	43
税金等調整前四半期純利益	800	1,447
法人税、住民税及び事業税	352	785
法人税等調整額	△134	△243
法人税等合計	217	541
四半期純利益	583	905
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	575	904

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	583	905
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	△172
繰延ヘッジ損益	2	△0
退職給付に係る調整額	△1	△3
その他の包括利益合計	△6	△177
四半期包括利益	576	728
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	568	726
非支配株主に係る四半期包括利益	7	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

従来、連結子会社のうち決算日が12月31日である株式会社井桁藤、スミリンサッシセンター株式会社及び同社の子会社2社については、同日現在の財務諸表を使用し連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っていましたが、連結決算の開示内容の充実を図るため、当第1四半期連結会計期間より四半期連結決算日に仮決算を行う方法に変更しております。

この変更に伴い、当第1四半期連結累計期間は2026年1月1日から2026年6月30日までの6ヶ月間を連結し、四半期連結損益計算書を通じて調整しております。

(収益認識関係)

(収益の分解情報)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 百万円)

	セグメント区分		合 計
	住宅資材販売	その他	
財又はサービスの種類別			
合 板	2,572	—	2,572
建 材	18,249	—	18,249
住宅設備機器	11,522	—	11,522
建材販売店・住宅会社等	32,345	—	32,345
D I Y商品 (注)	1,454	—	1,454
住宅資材販売その他	8,561	—	8,561
その他	—	2,601	2,601
顧客との契約から生じる収益	42,361	2,601	44,963
外部顧客への売上高	42,361	2,601	44,963

(注) ホームセンター等へ販売した合板、建材、住宅設備機器等が含まれております。

当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

（単位：百万円）

	セグメント区分		合 計
	住宅資材販売	その他	
財又はサービスの種類別			
合 板	3,425	—	3,425
建 材	32,476	—	32,476
住宅設備機器	11,800	—	11,800
建材販売店・住宅会社等	47,703	—	47,703
D I Y 商品（注）	1,571	—	1,571
住宅資材販売その他	9,568	—	9,568
その他	—	2,978	2,978
顧客との契約から生じる収益	58,843	2,978	61,822
外部顧客への売上高	58,843	2,978	61,822

（注）ホームセンター等へ販売した合板、建材、住宅設備機器等が含まれております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当社グループは、全セグメントに占める「住宅資材販売事業」の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいため記載を省略しております。

（キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
減価償却費	184百万円	211百万円
のれんの償却額	78百万円	196百万円